

# 第43回(2022年度)JSCA東海ブロック長水路水泳競技大会

第2日：愛知県尾張地区・岐阜県 2022年5月4日(水) 日本ガイシアリーナ(50m)

種目/区分	順位	氏名	チーム名	タイム	PB	種目/区分	順位	氏名	チーム名	タイム	PB
No.5 女子 全区分 200m 自由形 T決勝						No.17 女子 無差別 800m 自由形 T決勝					
10歳以下	1位	丹所 潤瑠	1toSWIM 小5	2:20.30		無差別	2位	平山 桃	1toSWIM 高3	9:30.85	
11・12歳	1位	玉置 侑衣	1toSWIM 中1	2:12.29		No.19 女子 全区分 100m 自由形 T決勝					
	4位	三好 緩菜	1toSWIM 中1	2:24.09		10歳以下	9位	安東 莉結	1toSWIM 小4	1:22.07	
No.6 男子 全区分 200m 自由形 T決勝						11・12歳	3位	玉置 侑衣	1toSWIM 中1	1:04.36	
13・14歳	2位	西脇 尚	1toSWIM 中2	2:23.11			30位	新田 紗良	1toSWIM 小6	1:21.44	
No.11 女子 全区分 50m 平泳ぎ T決勝						No.20 男子 全区分 100m 自由形 T決勝					
10歳以下	13位	小栗 莓果	1toSWIM 小4	52.93		13・14歳	11位	則竹 凱成	1toSWIM 中2	1:03.31	
No.12 男子 全区分 50m 平泳ぎ T決勝						15～18歳	7位	則竹 琉成	1toSWIM 高2	56.01	
10歳以下	10位	山田 悠暉	1toSWIM 小4	48.24		No.22 男子 全区分 50m バタフライ T決勝					
No.13 女子 全区分 50m 自由形 T決勝						10歳以下	15位	石川 稜真	1toSWIM 小4	43.97	
10歳以下	15位	安東 莉結	1toSWIM 小4	35.96			24位	神田 明人	1toSWIM 小1	55.56	
		43位	小栗 莓果	1toSWIM 小4	42.09		11・12歳	4位	石川 欧亮	1toSWIM 中1	33.98
11・12歳	34位	新田 紗良	1toSWIM 小6	35.93		6位		山口 永遠	1toSWIM 中1	35.45	
No.14 男子 全区分 50m 自由形 T決勝						No.27 女子 13歳以上 400m 自由形 T決勝					
10歳以下	1位	山下 樟	1toSWIM 小4	32.30		15～18歳	1位	平山 桃	1toSWIM 高3	4:37.04	
	13位	石川 稜真	1toSWIM 小4	35.88		No.29 女子 全区分 200m 個人メドレー T決勝					
	17位	山田 悠暉	1toSWIM 小4	37.24		10歳以下	2位	丹所 潤瑠	1toSWIM 小5	2:53.54	
	43位	神田 明人	1toSWIM 小1	45.40		11・12歳	4位	三好 緩菜	1toSWIM 中1	2:43.53	
11・12歳	8位	石川 欧亮	1toSWIM 中1	31.15		No.30 男子 全区分 200m 個人メドレー T決勝					
13・14歳	9位	則竹 凱成	1toSWIM 中2	28.52		10歳以下	2位	山下 樟	1toSWIM 小4	2:56.67	
	14位	西脇 尚	1toSWIM 中2	29.87		No.34 男子 全区分 100m バタフライ T決勝					
15～18歳	10位	則竹 琉成	1toSWIM 高2	26.10		11・12歳	3位	山口 永遠	1toSWIM 中1	1:19.26	

巷(ちまた)では「3年ぶりに行動制限のないゴールデンウィーク」となりましたが、競泳選手にとってゴールデンウィークは、夏のシーズンに向けた重要な「強化期間」!! そんな5月4日、日本ガイシアリーナ(名古屋市)において、JSCA東海ブロック長水路水泳競技大会が開催されました。夏の主要な競技会は、全て長水路(50mプール)で開催されますが、その幕開けとも位置付けられる大会に、1toSWIMからは、新しく加わったメンバーも含め、過去最多の16名が出場しました。担当コーチとしては、まずこの人数で競技会に出場できたことを嬉しく思います。

さて、レースの結果はというと、日祝に2回練習を行うなど、トレーニングでしっかりと泳いでいたこともあり、疲労が残る中ではありましたが、低学年の選手たちが多くの種目でベストを更新!! 50m自由形で一気に2秒近くも更新した安東莉結選手は、100m自由形でもベストを更新したことで自信を付けてくれたのではないのでしょうか。高学年から中高生は、専門種目ではベスト更新が少なかったのですが、レベルアップのためにとチャレンジした種目ではしっかりとタイムを記録し、自分の現状をしっかりと確認できたことでしょう。

ここからいよいよ夏の本格的なシーズンが始まります。中高生は、県大会に向けた予選会など、失敗が許されないレースが続いていきます。そしてすでに玉置侑衣選手、丹所潤瑠選手が出場を決めている「全国JOC夏季ジュニアオリンピック」など、全国大会に向けた強化も始まっていきます。新しいチームメイトが、毎日の練習に活気を生み出してくれていますので、この夏は1toSWIM所属選手の、さらなる活躍にご期待下さい!! (報告:加藤)

\*この大会は東海ブロックの大会で、感染拡大防止のため3日間地区を分けて分散開催としています。上記の順位は大会2日目の集計で、後日東海ブロック全体のランキングが発表されます。

# 第43回(2022年度)JSCA東海ブロック長水路水泳競技大会

第2日：愛知県尾張地区・岐阜県 2022年5月4日(水) 日本ガイシアリーナ(50m)



**11・12歳女子優秀選手賞**

**玉置侑衣 選手**

200m自由形 総合 1位

100m自由形総合 6位



**10歳以下女子優秀選手賞**

**丹所潤瑠 選手**

200m自由形 総合 1位



10歳以下男子

**山下樟 選手**

50m自由形 総合 6位



11・12歳女子

**三好緩菜 選手**

200m自由形 総合 6位

先に行われた「第43回(2022年度)JSCA東海ブロック長水路水泳競技大会」は例年ゴールデンウィークに3日間にわたり開催され、年齢区分別東海地区NO1を決する大会です。

昨年、今年はコロナ禍の中感染対策をとりながら3日間地区別に開催し、全日程終了後総合ランキングを発表する方式になっています。

愛知・三重・岐阜・静岡の年齢区分別トップ選手が争い、ハイレベルな記録が続出する大会となりましたが「1 to SWIM」の選手コースは上記の通り5名7種目に6位入賞を果たし、内2種目で優勝、さらに2名が優秀選手賞を受賞と素晴らしい結果となりました。

いよいよ夏のシーズンに突入8月の全国ジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会には既に玉置侑衣・丹所潤瑠選手の2名が出場をきめており、決勝進出さらに2種目目3種目目、3人目4人目を目指します。

皆様方にもご声援のほど、よろしくお願い致します